

# INTERVIEW

## ■ 株式会社あいち銀行

### 地域に寄り添い挑戦を支える 人財育成の戦略と取り組み

あいち銀行では、「めざす人財像」を基盤に、挑戦を促す制度整備や体系的研修、健康経営、資格取得支援を通じて、専門性と実践力を高める人財育成を進め、地域に寄り添う金融サービスを支える体制づくりを着実に深化させています。今回早く取材に応じてくださいましたのは、人事部人財開発グループ調査役の上松昭吾さん、同係長の金田拓也さんです。

#### Q 人財育成の基本方針や取組みについて教えてください。

当グループでは、経営理念に基づき「人事基本方針」を策定し、「あいちFGのめざす人財像」を示しています。「チャレンジし続ける人財」、「顧客体験を変えるプロフェッショナル人財」、「営業店を支援する本部専門人財」、「業務改革に挑戦する人財」という行員一人ひとりが目指すべき人財像への成長支援を行っています。

2025年1月に2行が合併して誕生したあいち銀行では、異なる環境で育ってきた行員同士が互いを尊重しながら、「めざす人財像」を共有する取組みを優先して進めています。合併後10カ月を経て徐々にこうした意識の浸透が進んできたことを踏まえ、公募型研修やトレーニー制度を活用する機会を増やすなど、意欲ある行員が自らチャレンジできる機会を積極的に提供しています。

#### Q 注力されている事業分野と、人財育成・資格取得とのつながりについて教えてください。

2025年度から始まった第2次中期経営計画では、「コンサルティング・ソリューション型ビジネスモデルの深化」を基本戦略としており、それを支えるのが「戦略人財」の育成です。「戦略人財」については、



▲ あいち銀行 本店

第1次中期経営計画KPIとして掲げた「戦略人財450名の創出」を達成し、現在の第2次中期経営計画でも継続的に育成・創出に取り組んでいます。また、2025年10月には、各種コンサルティング業務を担う「(株)栄町リサーチ&コンサルティング」を設立し、専門性向上に向けた育成を強化しています。

#### Q 弊会検定試験を採用している背景と期待される効果、推奨方法について教えてください。

銀行実務に必要な「経験」は、一定水準までであればOJTで身に付けることができますが、OJTを最大限に活かすためには、ベースとなる基礎知識の習得が不可欠です。専門性の高い貴会の検定試験はそれに最適であり、自己啓発の取組みとして積極的に受験を推奨しています。

法務・財務・税務の3級については、「単位取得制度規程」において進級・昇格に必要な試験と定めており、資格を取得する動機付けも行っています。

#### Q 現在、貴行が推奨する資格にはどのようなものがありますか。

銀行業務検定試験では、「金利のある世界」へ情勢

が変化する中、個人預金獲得強化にむけた知識向上を目的として「年金アドバイザー2・3級」、「相続アドバイザー2・3級」を推奨し、合格者へは能力開発奨励金を支給しています。また、公的資格では、「ITパスポート」や「FP1級」などの取得推奨を行っています。休日に対策講座を開講したり、自宅で学習できる動画教材を導入するなど学習支援も充実させ、合格率の向上につながっています。また、行内報で合格者の紹介や、合格者が使用した教材、合格するまでのモチベーションの保ち方、勉強方法の共有を行うなど、挑戦しやすい風土づくりにも努めています。

**Q 弊会試験受験にあたっての支援やインセンティブ制度、人事制度上の位置付けを教えてください。**

人事制度上の資格取得については、「単位取得制度規程」を制定し運用しています。「単位取得制度規程」では、キャリアに応じてどの時期に何を取得するかを定めており、キャリアを積み上げていくにつれて取得すべき資格の難易度が上がるなど、常に自己成長を促す仕組みとなっています。また、銀行の方針として注力する分野の資格を推奨する場合には、合格者に奨励金（インセンティブ）を支給するなど、自発的に学習意欲を高める仕組みを取り入れています。

**Q 弊会試験の受験を通じて感じられている効果や反応について教えてください。**

受験者からは、「お客様に対して、より深度ある提案ができるようになった」という声を多く聞きます。また、入行後の早い段階で「基礎を体系的に学んだことで本質的な理解が進み、日々の業務の習得効率が上がった」など、実務に直結する手応えを実感する行員も増えています。

**Q 貴行が取り組まれている「健康経営の取組み」について教えてください。**

当グループは、経営ビジョンに掲げるバリューの1つである「ES 経営・健康経営の実践により、す



▲ 左から 上松昭吾さん、金田拓也さん

べでの役職員の幸せを実現します」を達成するため、「あいぎん健康宣言」を策定し、従業員が心身の健康を維持・向上しながら働く環境整備を推進しています。経営課題と健康課題を関連付け、健康課題の具体的な解決策を図示した「戦略マップ」を作成し、行内横断的な組織「健康会議」でその解決策についての企画・検討から実践まで組織的に推進する体制を整えています。

**Q 行員に求める地域や取引先に対する役割を教えてください。**

コーポレートスローガンの「あなたの、いちばんちかくで。」のもと、変化の多い時代だからこそ、お客様の一番近くで支える存在として寄り添い、地域で一番に相談でき、一番頼りになるパートナーとなることを目指しています。

**Q 最後に、目指す行員の姿と、そのために必要な研修や経験について教えてください。**

「愛知県No.1の地域金融グループの行員としての誇り」を持ち、公正誠実に行動するとともに、固定概念にとらわれず、お客様と地域社会の繁栄に貢献できるスキルの向上、ノウハウの習得にチャレンジし続ける人財を育てていきたいと考えています。その目的を達成するため、現場が抱える課題や、今必要とされるスキルを的確に把握し、それに応じた研修の実施と、OJTを通じた実務経験の積み上げの両面から人財育成に取り組んでまいります。

（お忙しいなか、取材にご対応くださいました上松調査役と金田係長に心より感謝申し上げます）